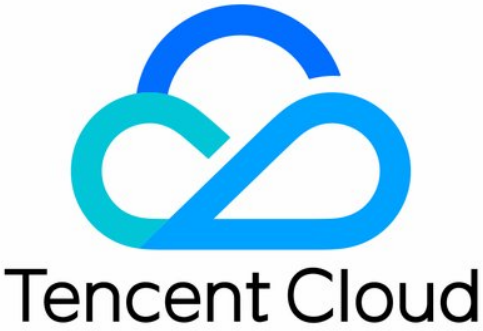
Media Processing Service

クイックスタート

製品ドキュメント



©2013-2022 Tencent Cloud. All rights reserved.

Copyright Notice

©2013-2024 Tencent Cloud. All rights reserved.

Copyright in this document is exclusively owned by Tencent Cloud. You must not reproduce, modify, copy or distribute in any way, in whole or in part, the contents of this document without Tencent Cloud's the prior written consent.

Trademark Notice

Tencent Cloud

All trademarks associated with Tencent Cloud and its services are owned by Tencent Cloud Computing (Beijing) Company Limited and its affiliated companies. Trademarks of third parties referred to in this document are owned by their respective proprietors.

Service Statement

This document is intended to provide users with general information about Tencent Cloud's products and services only and does not form part of Tencent Cloud's terms and conditions. Tencent Cloud's products or services are subject to change. Specific products and services and the standards applicable to them are exclusively provided for in Tencent Cloud's applicable terms and conditions.

クイックスタート

最終更新日：：2022-10-24 16:13:12

操作シナリオ

このドキュメントは、MPSのサービスを素早く理解し、アクセスできるようにするためのものです。MPSのサービスを使用するための主な手順は次のとおりです。

操作手順

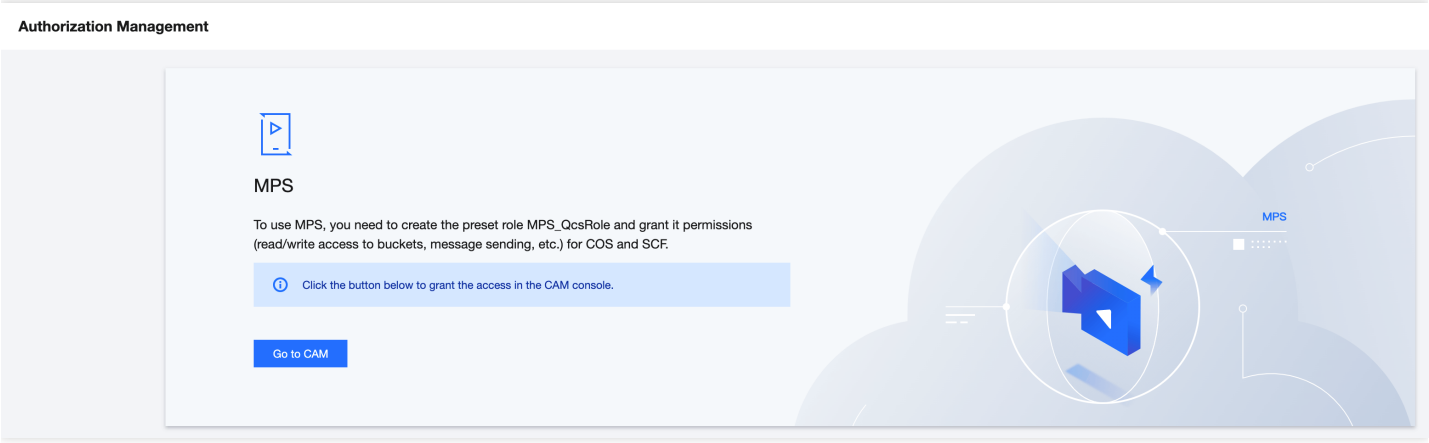
ステップ1：登録とログイン

1. Tencent Cloudアカウントの登録 を行い、実名認証を完了させます。
2. Tencent Cloudの公式ウェブサイトにログインし、**クラウド製品** > **Video Service**>**MPS**を選択して、MPSコンソールに進みます。

ステップ2：権限承認管理

MPSは、COSバケットにアップロードしたファイルに対して、ダウンロード、トランスコード、アップロードなどの読み書き操作を行う必要があるため、サービスのロールを作成し、MPSにCOSの関連する操作権限を与える必要があります。

MPSコンソールに進み、権限承認を行っていない場合は、**Cloud Access Managementに進む**をクリックして、コンソール共通の権限管理ページに移動し、権限承認操作を行う必要があります。



説明：

©2013-2022 Tencent Cloud. All rights reserved.

権限承認が完了していない場合、MPSコンソールで他の操作を行うことはできません。

ステップ3：テンプレートの設定

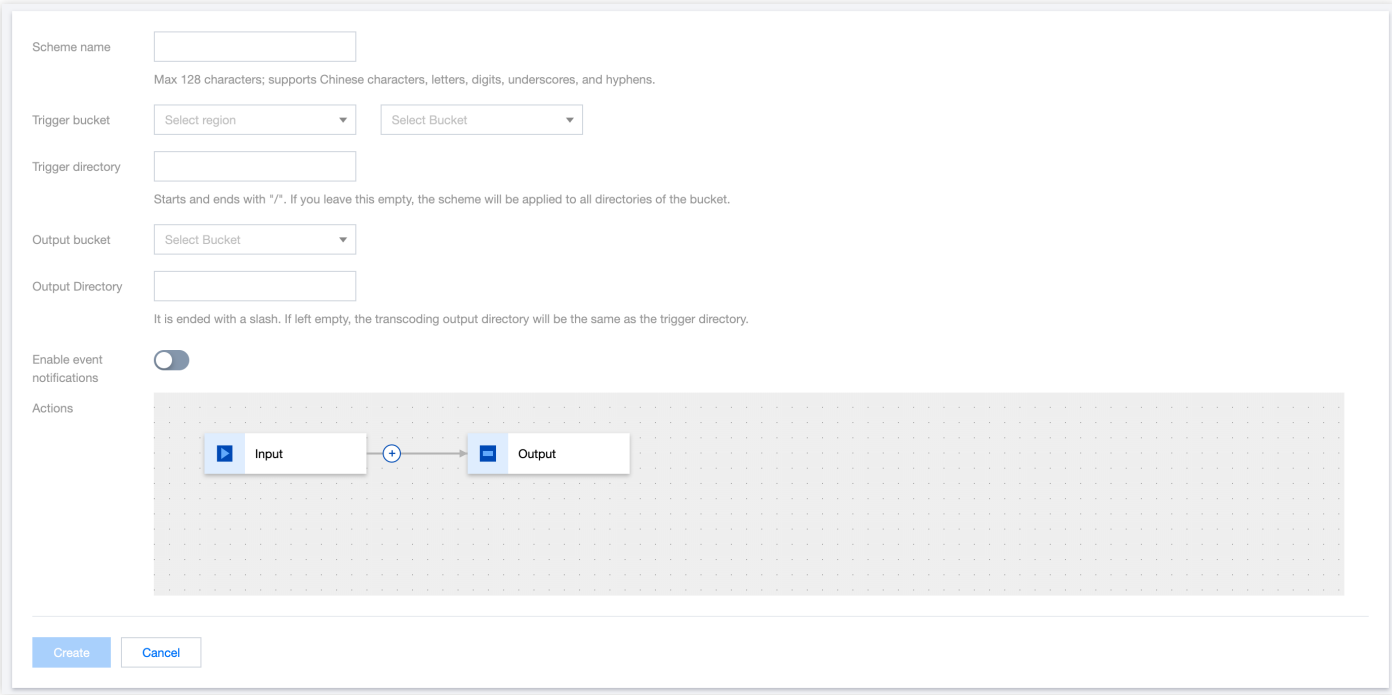
メディア処理の過程では、オーディオとビデオに対するオーディオビデオトランスコーディング、ウォーターマーク追加、スクリーンキャプチャなどの操作が必要です。様々なテンプレートを設定することで、様々な操作出力および操作方法をコントロールすることができます。コンソールのテンプレート管理で設定できます。

ステップ4：サービスオーケストレーションの作成

サービスオーケストレーションは、新たにbucketにアップロードされたメディアファイルを、あらかじめ設定したフローおよび手順に従って自動的に処理するものです。オーケストレーションではトランスコードルール、スクリーンキャプチャルール、処理フロー、コールバック通知などの内容を設定することができます。

1. MPSコンソールにログインし、**ワークフロー-サービスオーケストレーション管理**ページに進みます。

2. **サービスオーケストレーションの作成**ボタンをクリックして、サービスオーケストレーション作成ページに進みます。このページでサービスオーケストレーション名、トリガーBucket、トリガーディレクトリ、出力Bucket、出力ディレクトリ、設定項目およびイベント通知を設定する必要があります。具体的な設定方法については、サービスオーケストレーション設定の説明をご参照ください。



ワークフロー作成ページでは、以下の情報を設定する必要があります。

設定項目	入力必須かどうか	設定説明

©2013-2022 Tencent Cloud. All rights reserved.

設定項目	入力必須かどうか	設定説明
サービスオーケストレーション名	はい	128文字以内の中国語、英語、数字、アンダーバーとハイフン（_-）を組み合わせて入力できます（例：「MPS」）。
トリガーBucket	はい	このAPPID下に作成したBucketから1つを選択し、トリガーBucketとすることができます。ワークフローの開始後、ビデオファイルをこのBucketにアップロードすると、ワークフローの実行を自動的にトリガーすることができます。
トリガーディレクトリ	いいえ	スラッシュ（/）を末尾につけます。入力しない場合は、トリガーBucketのすべてのディレクトリが有効になります。
出力Bucket	はい	デフォルトはトリガーBucketと同じですが、当該APPIDのトリガーBucketと同じリージョンのBucketから1つを選択し、出力Bucketとすることができます。ワークフローの処理が完了した後、新しく生成されたビデオファイルはこのBucketに保存されます。
出力ディレクトリ	いいえ	スラッシュ（/）を末尾につけます。入力しない場合、出力ディレクトリはトリガーディレクトリとの一致を維持します。
イベント通知の有効化	いいえ	デフォルトでは無効になっています。イベント通知を有効化する場合、具体的な設定方法についてはコールバック方式のタイプ設定をご参照ください。TDMQ-CMQイベント通知を有効化したい場合は、メッセージキューTDMQに移動してサービスをアクティブ化し、モデルを作成してください。イベント通知を有効化すると、指定したCMQがメディア処理のイベント通知を受信します。
設定項目	はい	トランスコードタスク、スクリーンキャプチャタスク、アニメーション画像生成タスク、審査タスク、コンテンツ認識タスク、コンテンツ分析タスクのうち、少なくとも1項目を選択してサービスオーケストレーションの設定を行います。

コールバック方式タイプ	設定説明
TDMQ-CMQコールバック	TDMQ-CMQモデル：キューモデルまたはトピックモデルを選択できます。デフォルトではキューモデルが選択されています。TDMQ-CMQエリア：広州、上海、北京、上海金融、深圳金融、中国香港、成都、北アメリカエリアまたはアメリカ西部を選択可能です。キュー名/トピック名：カスタマイズできます。

©2013-2022 Tencent Cloud. All rights reserved.

コールバック方式タイプ	設定説明
HTTPコールバック	タスクのイベント通知設定インターフェースTaskNotifyConfigを呼び出す際、NotifyTypeパラメータにはURLを指定し、NotifyUrlパラメータにHTTPコールバックアドレスを入力する必要があります。
SCFコールバック	SCF操作に進むをクリックし、設定操作を行うことができます。具体的な設定方法については、ビデオタスクコールバック通知をご参照ください。 SCFコールバック設定はすべてのワークフローが対象となります。現在、ワークフローでは設定状態を保存しません。

ステップ5：サービスオーケストレーションの有効化

1. サービスオーケストレーションの作成が完了すると、「サービスオーケストレーションの作成に成功しました」というメッセージが表示され、サービスオーケストレーション管理リストページに自動的に移動します。サービスオーケストレーションリストで、作成したサービスオーケストレーションの管理を行うことができます。
2. サービスオーケストレーションはデフォルトでは無効状態です。サービスオーケストレーションの行にあるステータスボタンをクリックすると、ワークフローを有効化できます。サービスオーケストレーションを有効化している場合のみ、トリガーBucket内にビデオをアップロードするとサービスオーケストレーションの自動実行がトリガーされます。

ステップ6：タスクの開始

現在サポートしているタスクの開始方法には次の3種類があります。APIによるタスク開始インターフェースの呼び出し、サービスオーケストレーションをバインドしたCOSディレクトリへのビデオファイルのアップロード、**タスク管理** > **タスクの作成**による手動でのタスク作成です。

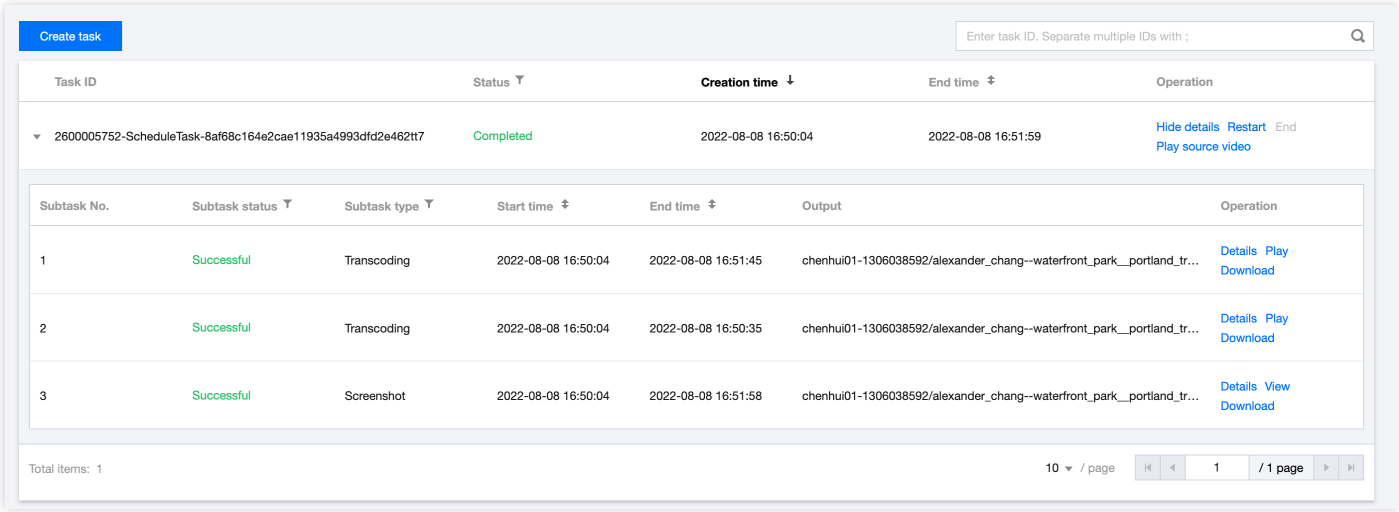
- **手動でのタスク作成：**
  i. タスク管理ページに進みます。
  ii. タスクの作成をクリックし、タスク作成ページに進みます。
  iii. 処理したいビデオファイル、出力パス、トランスコードテンプレートなどの情報を選択し、タスクを開始します。
- **COSビデオ自動トリガー：**
  i. ワークフローを有効化した後、COSコンソールに進み、左側ナビゲーションバーの**バケットリスト**をクリックして、「バケットリスト」ページに進みます。
  ii. ワークフローの中から設定したトリガーBucketを探し出し、対応するバケット名をクリックすると、デフォルトでは「ファイルリスト」ページに進みます。処理が必要なビデオファイルをアップロードすると、MPSサービスが自動でワークフローの設定に基づいて新しくアップロードしたビデオを処理します。

©2013-2022 Tencent Cloud. All rights reserved.

説明：
ワークフローの自動実行は、ワークフローを有効化した後、トリガーBucketに新しくアップロードされたビデオファイルに対してのみ有効となり、それ以前にトリガーBucketに保存されたファイルが処理されることはありません。

ステップ7：タスクの管理

1. タスク管理ページに進むと、開始したすべてのタスクのリストを見ることができます。
2. タスクステータス、タスクIDなどによって、処理したいタスクをフィルタリングし、「詳細を見る」をクリックするとサブタスクの情報を確認できます。また、再起動ボタンをクリックすると、キューイング中のタスクの再起動、ソースファイルの再生などの操作を行うことができます。
3. サブタスクリストを開くと、サブタスクの関連情報を確認できます。サブタスクファイルの再生/確認、サブタスク出力ファイルのダウンロード、サブタスク詳細情報の確認などの操作を行うことができます。



©2013-2022 Tencent Cloud. All rights reserved.